



# 第 47 期 中間報告書

平成20年1月 1日から  
平成20年6月30日まで

美樹工業株式会社

証券コード: 1718

経営  
指針

## 信用の高揚10ヶ条

- 1 経営方針には全員が参画し 経営計画は必ず達成する会社
- 2 お客さまから満足と信頼をいただき お客さまに感動を与える会社
- 3 社会に責任をもち社会に容認される会社
- 4 情報を共有し情報を開示し 経営の透明性を誇れる会社
- 5 地域に奉仕貢献し地域に密着した会社
- 6 環境問題に真剣に進歩的にとり組む会社
- 7 脱請負を目ざし 企画事業 提案受注を目ざす会社
- 8 礼儀作法 規則 約束を守り 社格の向上に努める会社
- 9 相互信頼と切磋琢磨が共存する会社
- 10 無事故 無災害を継続する会社



取締役社長 み き しげ よし  
**三木茂克**



## 人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第47期中間連結会計期間の事業の概況をご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、先行き不透明な状況が続いており、景気の減速感が強まる中で推移いたしました。

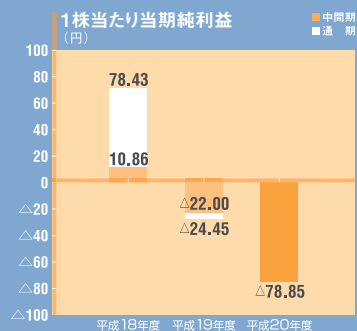
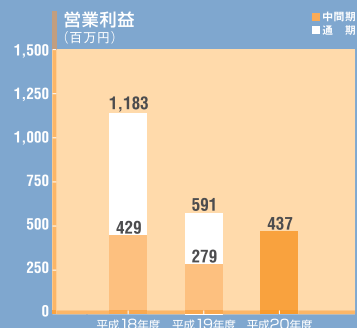
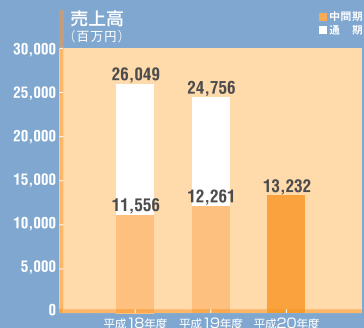
このような経営環境の中、当社グループにおきましては、神戸支店及び神戸東支店の移転・統合を行うとともに、東京支店の廃止を行うなど経営効率の向上を図りました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、連結売上高は、前期の建築確認の遅れにより増加した繰越工事高の多くが、当中間連結会計期間に完成したことにより、前年同期比7.9%増の13,232百万円となりました。利益につきましては、売上高の増加や原価率の低減により、連結営業利益は前年同期比56.4%増の437百万円、連結経常利益は前年同期比20.4%増の287百万円となりました。

しかしながら、当社及び連結子会社かつみ企画(株)において、関東地域において保有する販売用不動産について事業計画の変更に伴い地価を見直した結果、1,413百万円の評価損を計上したこと等により、最終損益は連結中間純損失901百万円(前年同期連結中間純損失253百万円)となりました。

弊社におきましては、1日も早く業績を回復するため、総力を挙げて取り組む所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



(注)平成19年1月1日をもって、普通株式1株を2株にする株式分割を実施しております。

## 連結財務諸表(要旨)

### POINT 1 資産合計

兵庫県姫路市における賃貸用物件の完成及び神戸支店・神戸東支店の移転・統合に伴う新事務所の増改築等により固定資産が増加し、資産合計は26,417百万円(前連結会計年度末は26,208百万円)となりました。

### POINT 2 純資産合計

当中間連結会計期間において純損失が発生したことにより、繰越利益剰余金が減少し、純資産合計は6,327百万円(前連結会計年度末は7,389百万円)となりました。

### POINT 3 売上高

連結売上高は、当社における前期からの繰越工事高の多くが当中間連結会計期間中に完成したことにより、前年同期比7.9%増の13,232百万円となりました。

### POINT 4 特別損失

当社及び連結子会社かつみ企画(株)において、関東地域で保有する販売用不動産について、1,413百万円の評価損を計上いたしました。これにより最終損益は、連結中間純損失901百万円(前年同期 連結中間純損失 253百万円)となりました。

## ■中間連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	期 別	前 中 間 期	当 中 間 期	前 連 結 会 計 年 度
		(平成19年6月30日)	(平成20年6月30日)	(平成19年12月31日)
<b>資 産 の 部</b>				
流 動 資 産		10,834,897	12,120,333	12,989,718
固 定 資 産		11,669,825	14,297,077	13,219,170
有 形 固 定 資 産		10,072,674	12,922,652	11,732,677
無 形 固 定 資 産		40,403	36,154	37,623
投 資 そ の 他 の 資 産		1,556,746	1,338,270	1,448,870
<b>POINT 1 資 産 合 計</b>		<b>22,504,722</b>	<b>26,417,411</b>	<b>26,208,888</b>
<b>負 債 の 部</b>				
流 動 負 債		10,212,295	14,557,766	13,982,830
固 定 負 債		4,867,171	5,531,709	4,836,824
負 債 合 計		15,079,467	20,089,475	18,819,655
<b>純 資 産 の 部</b>				
株 主 資 本		6,574,314	5,491,946	6,499,690
資 本 金		764,815	764,815	764,815
資 本 剰 余 金		705,825	705,825	705,825
利 益 剰 余 金		5,105,451	4,083,049	5,031,029
自 己 株 式		△1,777	△61,743	△1,979
評 価 ・ 換 算 差 額 等		164,696	96,314	135,550
少 数 株 主 持 分		686,243	739,674	753,992
<b>POINT 2 純 資 産 合 計</b>		<b>7,425,255</b>	<b>6,327,935</b>	<b>7,389,232</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>		<b>22,504,722</b>	<b>26,417,411</b>	<b>26,208,888</b>

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■中間連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	期 別	前 中 間 期	当 中 間 期	前 連 結 会 計 年 度
		[平成19年1月1日から 平成19年6月30日まで]	[平成20年1月1日から 平成20年6月30日まで]	[平成19年1月1日から 平成19年12月31日まで]
<b>POINT 3 売 上 高</b>		12,261,387	13,232,371	24,756,077
売 上 原 価		9,767,639	10,508,677	19,633,610
売 上 総 利 益		2,493,747	2,723,693	5,122,466
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,214,047	2,286,142	4,530,509
営 業 利 益		279,699	437,550	591,957
営 業 外 収 益		37,528	44,574	80,156
営 業 外 費 用		78,824	195,073	197,821
経 常 利 益		238,403	287,052	474,292
特 別 利 益		-	463,018	73,068
<b>POINT 4 特 別 損 失</b>		138,878	1,507,427	210,880
税金等調整前中間(当期)純利益又は中間純損失(△)		99,524	△757,356	336,480
法人税、住民税及び事業税		91,007	127,483	215,001
法人税等調整額		241,112	21,814	314,634
少数株主利益又は損失(△)		20,983	△4,784	88,731
中 間 ( 当 期 ) 純 損 失		△253,578	△901,869	△281,887

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■中間連結株主資本等変動計算書 当中間期(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成19年12月31日残高	764,815	705,825	5,031,029	△1,979	6,499,690	135,667	△117	135,550	753,992	7,389,232
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△46,110		△46,110					△46,110
中間純損失			△901,869		△901,869					△901,869
自己株式の取得				△59,764	△59,764					△59,764
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)						△39,334	98	△39,235	△14,317	△53,553
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	△947,979	△59,764	△1,007,743	△39,334	98	△39,235	△14,317	△1,061,297
平成20年6月30日残高	764,815	705,825	4,083,049	△61,743	5,491,946	96,333	△19	96,314	739,674	6,327,935

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

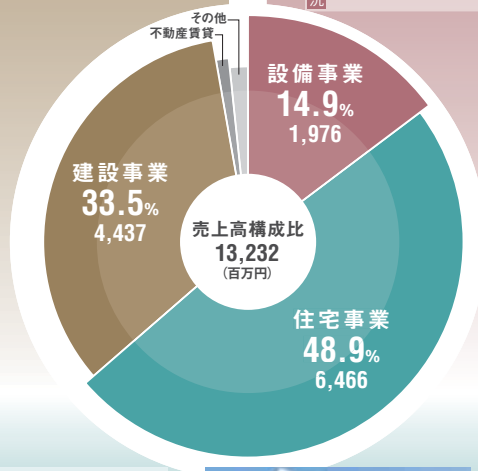
科 目	期 別	前 中 間 期	当 中 間 期	前連結会計年度
		[平成19年1月 1日から 平成19年6月30日まで]	[平成20年1月 1日から 平成20年6月30日まで]	[平成19年 1月 1日から 平成19年12月31日まで]
営業活動によるキャッシュ・フロー		△1,852,440	△774,600	△3,149,713
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,616,084	△1,520,037	△3,213,856
財務活動によるキャッシュ・フロー		3,197,799	1,893,836	6,434,930
現金及び現金同等物の増減額		△270,725	△400,801	71,360
現金及び現金同等物の期首残高		1,468,060	1,539,421	1,468,060
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		1,197,334	1,138,619	1,539,421

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 建設事業

建設事業は、美樹工業の原点であります。50年以上にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。

**部門別概況** 建設事業につきましては、当中間期において受注が伸び悩んだものの、前期繰越工事の完成等により、売上高は前年同期比3.1%増の4,437百万円となりました。営業利益及び繰越工事高につきましては、ほぼ前年同期並みで推移しております。



**部門別概況** 当社の住宅部門におきまして、売上高について前年同期比15.5%増の伸び率となったこと及びセキスイハイム山陽(株)におきましても前年同期比7.1%増の実績により、住宅事業の売上高は前年同期比4.7%増の6,466百万円となりました。また、営業利益につきましても、前年同期比69.1%増となっております。



当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、当社におきまして「2.5階建て」といった新しい発想による戸建住宅の販売、宅地分譲を行うとともに、連結子会社セキスイハイム山陽(株)におきまして積水化学工業(株)のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行っております。

## 住宅事業

## 設備事業

設備事業は、大阪ガスの指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない水道や空調などを扱う給排水衛生設備、空調設備工事も行っております。ガス・給排水衛生空調の工事・販売を1社で扱える総合力が自慢です。また、連結子会社三樹エンジニアリング(株)では、大阪ガスのサービスショップとして、エコウィルやガスヒートポンプ、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。

**部門別概況** 設備事業の売上高につきまして、当社における給排水衛生空調設備部門の売上高が前年同期比104.1%増の伸び率を示したことなどにより、全体では前年同期比38.5%増の1,976百万円となりました。また、販管費等の抑制効果により、営業利益は前年同期比78.1%増となっております。



■中間貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	前中間期	当中間期	前事業年度
		(平成19年6月30日)	(平成20年6月30日)	(平成19年12月31日)
<b>資産の部</b>				
流動資産		8,242,025	7,297,386	8,845,507
固定資産		7,166,847	10,002,906	8,993,655
有形固定資産		5,696,260	8,209,687	6,962,186
無形固定資産		8,584	7,691	8,340
投資その他の資産		1,462,003	1,785,527	2,023,128
資産合計		15,408,873	17,300,293	17,839,163
<b>負債の部</b>				
流動負債		6,377,532	9,064,936	9,325,375
固定負債		2,879,622	3,491,004	2,750,336
負債合計		9,257,155	12,555,940	12,075,711
<b>純資産の部</b>				
株主資本		5,990,080	4,649,584	5,630,590
資本金		764,815	764,815	764,815
資本剰余金		705,825	705,825	705,825
利益剰余金		4,521,217	3,240,687	4,161,929
自己株		△1,777	△61,743	△1,979
評価・換算差額等		161,637	94,767	132,861
その他有価証券評価差額金		162,035	94,787	132,978
繰延ヘッジ損益		△398	△19	△117
純資産合計		6,151,717	4,744,352	5,763,451
負債純資産合計		15,408,873	17,300,293	17,839,163

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■中間損益計算書

(単位:千円)

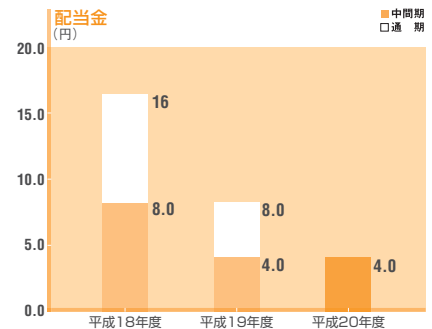
科目	期別	前中間期	当中間期	前事業年度
		[平成19年1月1日から 平成19年6月30日まで]	[平成20年1月1日から 平成20年6月30日まで]	[平成19年1月1日から 平成19年12月31日まで]
売上高		5,894,671	7,653,539	11,551,472
売上原価		4,855,909	6,492,889	9,466,545
売上総利益		1,038,761	1,160,650	2,084,926
販売費及び一般管理費		762,393	804,582	1,530,464
営業利益		276,367	356,067	554,461
営業外収益		26,967	48,074	51,971
営業外費用		45,406	139,916	111,911
経常利益		257,929	264,226	494,522
特別利益		-	453,018	-
特別損失		-	1,462,642	411,480
税引前中間(当期)純利益又は中間純損失(△)		257,929	△745,397	83,041
法人税、住民税及び事業税		110,554	85,439	182,506
法人税等調整額		147,261	44,293	213,596
中間純利益又は中間(当期)純損失(△)		113	△875,130	△313,060

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益配分に関する方針

配当金について

当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置づけており、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くことで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。これらを総合的に勘案した上で、当社は平成20年12月中間期の利益配当を1株当たり4円といたします。また、平成20年12月期末の配当予想につきましても、1株当たり4円とし、年間で8円といたします。



(注)平成19年1月1日をもって、普通株式1株を2株にする株式分割を実施しております。

# 当中間期の主な完成・受注工事

## 完成工事一覧

工事名	施主名
グランシス江坂マンション新築工事	大和システム(株)
(平成19年度)大阪国際空港周辺緑地整備工事	伊丹市
総合リハ・小児リハ病棟等建築・屋外附帯工事	兵庫県
グランディオス加西マンション新築工事	かつみ企画(株)
加古川総合庁舎 東播磨生活創造センター-空調調和設備工事	兵庫県
温泉活用交流施設増築工事	小野市
SETREハイランドピラ姫路改修工事	(株)ホロニック
加東大橋下部工工事	兵庫県



▲グランシス江坂マンション外観



▲グランシス江坂マンション内観(ロビー)



▲大阪国際空港周辺緑地



▲総合リハ・小児リハ病棟外観



総合リハ・小児リハ病棟内観▶







▲グランディオス加西マンション外観



▲グランディオス加西マンション外観(玄関)



▲小野市温泉交流施設外観



小野市温泉交流施設(岩盤浴内装)▶



▲加東大橋下部工

## 受注工事一覧

工事名	施主名
(株)コタニ加西南第2工場新築工事	(株)コタニ
姫路市立安室中学校校舎大規模改修等工事	姫路市
県立龍野北高等学校本館棟・A棟他機械設備工事	兵庫県
Sakura BLD. 新築工事	(株)栄ビル
菊井法律事務所新築工事	菊井法律事務所

## ■会社概要

商号	美樹工業株式会社
英文商号	MIKIKOGYO CO., LTD.
設立	昭和37年1月
資本金	7億6,481万円
従業員数	258人
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 りそな銀行 みずほコーポレート銀行 トマト銀行

## ■役員

取締役社長	三木茂克
専務取締役	岡田尚一郎
常務取締役	上月悟司
常務取締役	藤森秀嗣
取締役	小西克典
取締役	濱隆彦
取締役	上迫良人
取締役	中田純夫
取締役	永井孝信
取締役	中野二郎
取締役	黒田幸三
監査役	岡田光弘
監査役	松下貞雄
監査役	永見義博

## ■事業所

本店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大阪支店	大阪市中央区淡路町4丁目4-11
神戸支店	神戸市中央区港島中町1丁目1-3

## ■株式の状況

- 発行可能株式総数：40,000,000株
- 発行済株式の総数：11,532,630株
- 株主数：1,496名

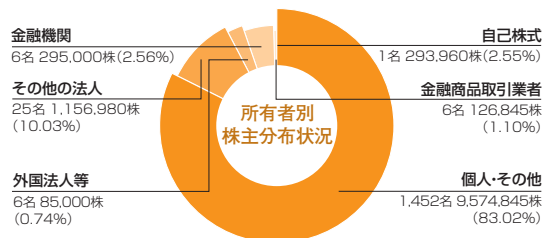
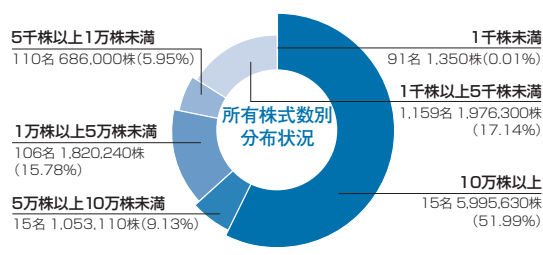
## ■大株主の状況

株主名	持株数	議決権比率
三木茂克	2,339,920	20.84%
有限会社フレンド商会	706,980	6.29%
三木佳美	593,970	5.28%
黒田幸三	269,860	2.39%
三木博也	241,220	2.14%
白石満雄	227,000	2.02%
中田純夫	220,500	1.96%
美樹工業社員持株会	212,370	1.88%
三木立子	206,210	1.83%
中田知子	205,370	1.82%

(注.1) 議決権比率は、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

(注.2) 上記のほか自己株式が293千株あります。

## ■株主分布



## 株主優待制度のご案内

## ①対象株主

毎年6月30日および12月31日時点の株主名簿に記載または記録された、1単元(1,000株)以上保有の株主様を対象といたします。

## ②優待内容

1単元以上保有の株主様に対し、(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ(国産ちごり、GABA発芽大豆、空心菜の新芽など)をお届けします。

## ③お届け時期

10月頃と4月頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 フリーダイヤル：0120-094-777
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 株式関係のお手続きのご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 フリーダイヤル：0120-244-479(本店証券代行部) 0120-684-479(大阪証券代行部) インターネット：http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	ジャスダック市場
公告掲載新聞	日本経済新聞 決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：http://www.mikikogyo.co.jp/



美樹工業株式会社

<http://www.mikikogyo.co.jp/>